

財務諸表に対する注記（公益一般会計）

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成16年10月14日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）を採用している。

（1）有価証券の評価基準及び評価方法

ア 満期保有目的の債券

取得価額と債券金額の差異について重要性が乏しい債券であることから、取得価額によっている。

（2）固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却方法は定額法で行い、その整理は直接法によるものとする。

（3）引当金の計上基準

ア 退職給付引当金

職員の退職に備える為、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上する。

（4）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額およびその残高

基本財産及び特定資産の増減およびその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	10,067,285	0	△10,005,807	61,478
投資有価証券	110,007,872	10,007,000	0	120,014,872
小計	120,075,157	10,007,000	△10,005,807	120,076,350
特定資産				
退職給付引当資産	7,431,818	1,281,638	0	8,713,456
減価償却引当資産	5,895,420	131,991	0	6,027,411
小計	13,327,238	1,413,629	0	14,740,867
合計	133,402,395	11,420,629	△10,005,807	134,817,217

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 相当する額）
基本財産				
基本財産引当預金	61,478	(0)	(61,478)	(0)
投資有価証券	120,014,872	(0)	(120,014,872)	(0)
小計	120,076,350	(0)	(120,076,350)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	8,713,456	(0)	(8,713,456)	(0)
減価償却引当資産	6,027,411	(0)	(6,027,411)	(0)
小計	14,740,867	(0)	(14,740,867)	(0)
合計	134,817,217	(0)	(134,817,217)	(0)

4. 満期保有目的の債券内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
国債（福岡銀行分）	29,959,472	29,900,000	△59,472
国債（筑邦銀行分）	29,997,200	30,000,000	2,800
国債（野村証券分）	60,058,200	60,000,000	△58,200
小計	120,014,872	119,900,000	△114,872
合計	120,014,872	119,900,000	△114,872

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
観光コンベンション 振興事業	久留米市	0	176,323,000	176,323,000	0	-
国際交流事業	久留米市	0	41,010,000	41,010,000	0	-
観光農業推進モデル 事業	久留米市	0	900,000	900,000	0	-
商工会議所補助金	久留米 商工会議所	0	500,000	500,000	0	-
合 計		0	30,439,000	218,733,000	0	

財務諸表に対する注記（公益特別会計）

1. 重要な会計方針

（1）固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却方法は定額法で行い、その整理は直接法によるものとする。

（2）貯蔵品の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

（3）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減およびその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
建物	336,362,553	0	9,254,881	327,107,672
構築物	189,476,795	0	12,715,116	176,761,679
機械装置	17,748,347	0	1,842,611	15,905,736
什器備品	1,679,028	0	950,919	728,109
繰延資産	127,461,891	0	0	127,461,891
減価償却資産	2,637,294	25,848	0	2,663,142
小計	675,365,908	25,848	24,763,527	650,628,229
合計	675,365,908	25,848	24,763,527	650,628,229

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 相当する額）
特定資産				
建物	327,107,672	(0)	(327,107,672)	(0)
構築物	176,761,679	(0)	(176,761,679)	(0)
機械装置	15,905,736	(0)	(15,905,736)	(0)
什器備品	728,109	(0)	(728,109)	(0)
繰延資産	127,461,891	(0)	(127,461,891)	(0)
減価償却資産	2,663,142	(0)	(2,663,142)	(0)
小計	650,628,229	(0)	(650,628,229)	(0)
合計	650,628,229	(0)	(650,628,229)	(0)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
百年公園サイクリングセンター等事業	久留米市	0	637,000	637,000	0	-
久留米サイクルファミリーパーク事業	久留米市	0	9,000,000	9,000,000	0	-
合計		0	9,637,000	9,637,000	0	

財務諸表に対する注記（振興基金特別会計）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 満期保有目的の債券

取得価額と債券金額の差異について重要性が乏しい債券であることから、取得価額によって
いる。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減およびその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
振興基金引当資産	8,938,017	0	0	8,938,017
小計	8,938,017	0	0	8,938,017
合計	8,938,017	0	0	8,938,017

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 相当する額）
特定資産				
振興基金当資産	8,938,017	(0)	8,938,017	(0)
小計	8,938,017	(0)	8,938,017	(0)
合計	8,938,017	(0)	8,938,017	(0)

4. 満期保有目的の債券内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	帳簿価格	時価	評価損益
国債（福岡銀行分）	56,411,983	56,300,000	△111,983
小計	56,411,983	56,300,000	△111,983
合計	56,411,983	56,300,000	△111,983

財務諸表に対する注記（国際交流事業運営基金特別会計）

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減およびその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
国際交流事業運営基金引当資産	7,674,322	5,372	0	7,679,694
小 計	7,674,322	5,372	0	7,679,694
合 計	7,674,322	5,372	0	7,679,694

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 相当する額）
特定資産				
国際交流事業運営基金引当資産	7,679,694	(0)	(7,679,694)	(0)
小 計	7,679,694	(0)	(7,679,694)	(0)
合 計	7,679,694	(0)	(7,679,694)	(0)